

第三期東京都医療費適正化計画の実績評価について

- 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、第三期東京都医療費適正化計画（平成30年度～令和5年度）の実績評価を実施
- 実績評価の結果は、令和6年12月末までに厚生労働大臣に報告

実績評価結果の概要

数値目標は未達成のものもあるが、都民医療費の実績値等は、計画上の推計値を下回っている

※医療費及び目標値は、評価時に確定している令和4年度実績を使用（令和5年度実績は令和7年度に参考値として追記）

計画上の医療費推計と実績

◆ 計画上の都民医療費

平成29年度実績 4兆2,931億円

令和 5 年度推計 (適正化前) 5 兆5,779億円
(適正化後) 5 兆5,171億円【※】

※以下の医療費適正化の取組の効果額▲608億円を反映した場合

- ✓ 特定健診等の実施率向上 ▲17億円
- ✓ 後発医薬品の使用促進 ▲434億円
- ✓ 糖尿病重症化予防、重複・多剤投薬の適正化による外来医療費の地域差縮減 ▲157億円

◆ 都民医療費の実績

令和4年度実績 4兆8,224億円

令和5年度見込み **5兆0,057億円**

数値目標の進捗状況

項目	令和5年度 目標値	令和4年度 実績
特定健診実施率	70%以上	72.9%
特定保健指導実施率	45%以上	25.1%
メタボリックシンドローム 対象者及び予備群減少 率(H20年度比)	▲25%以上	▲18.7%
後発医薬品の 使用割合（数量シェア）	80%以上	78.0%

※目標未達の場合も、平成29年度より数値は上昇

施策の進捗状況

○次の2つの視点に基づき、計画に定めた各施策の取組を実施

◆視点1

生活習慣病の予防と都民の健康の保持増進に向けた取組

1 健康診査及び保健指導の推進

特定健康診査・特定保健指導実施率向上のための取組 等

2 生活習慣病の重症化予防の推進

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定・改定、医療連携ツールに関する情報提供 等

3 高齢期における社会生活を営むために必要な機能の維持

介護予防・フレイル予防に関する普及啓発 等

4 健康の保持増進に向けた一体的な支援

生活習慣の改善・歯や口の健康づくりに関する普及啓発 等

5 たばこによる健康影響防止対策の取組

受動喫煙対策、喫煙の健康影響・COPDに関する普及啓発 等

6 予防接種の推進

予防接種に関する情報提供 等

◆視点2

医療資源の効率的な活用に向けた取組

1 切れ目ない保健医療体制の推進

東京都保健医療計画に基づく疾病・事業ごとの取組

2 地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の推進

東京都高齢者保健福祉計画に基づく高齢者の生活を支えるための取組

3 緊急性や受診の必要性を確認できる医療情報の提供

医療機関・薬局に関する情報の都民へのわかりやすい提供 等

4 後発医薬品の使用促進

安全使用に向けた環境整備、使用促進に向けた普及啓発 等

5 医薬品の適正使用の推進

薬局・薬剤師の機能強化を図る取組、区市町村国保の重複・多剤服薬者対策の支援 等

6 レセプト点検等の充実強化

区市町村・国保組合・広域連合等保険者によるレセプト点検の支援 等

今後の課題・推進方策

- 未達成の数値目標があることを踏まえ、令和6年3月に策定した第四期計画により、引き続き2つの視点に基づき取組を推進
- 医療費の伸びや適正化効果を検証するために必要な情報や分析手法等の提供を、国へ要望